

ガーヤトリ(アマルの妻)

ガーヤトリ



ガーヤトリ・シャンカルとも。1993年、カルナータカ州バンガロール(現ベンガルール)でタミル人とケーララ人の両親のもとに生まれる。2012年にタミル語のサイコスリラー『18 Vayasu』(未)でデビュー。同年の『途中のページが抜けている』でヴィジャイ・セードゥバティの相手役を演じて名前を知られるようになる。その後もニューウェーブ系作品での主演・助演が続き、『Rummy』(2014、未)、『Puriyadha Pudhir』(2017、未)、『Oru Nalla Naal Paathu Solren』、『Seethakaathi』(ともに2018、未)、『Super Deluxe』(2019、未)、『Tughlaq Durbar』(2021、未)などヴィジャイ・セードゥバティ主演作の脇役やゲストで顔を出すことが多い。初のマラーラム語映画『Nna Thaan Case Kodu』(2022、未)もヒットとなった。